

## 医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）中間評価結果

### 1. 中間評価を実施した課題

課題名	薬剤耐性（AMR）菌感染症治療薬を目的とした創薬研究
代表機関	大日本住友製薬株式会社
公募型	一般型
公募タイプ	研究開発タイプ

### 2. 本課題の概要

抗菌薬に対する耐性菌の出現とその蔓延は世界的な問題であり、2050年には耐性菌感染症による年間死者数は1千万人、経済損失は約100兆ドルと予測されるなど、全世界的な対策が必要となっている。

このような状況の下、我が国では2016年に薬剤耐性（AMR）対策アクションプランが策定され、薬剤耐性菌感染症治療薬の研究開発が重要な課題の1つとなっている。

本課題では、大日本住友製薬の研究者複数名を北里研究所大村創薬グループに派遣して緊密な連携を維持しながら研究を強力に推進することで薬剤耐性菌感染症治療薬の実用化を目指している。リード化合物の構造最適化研究から薬効評価、動物での薬物動態や安全性試験を実施し、早期に臨床試験に投入可能な化合物の創出に繋げる。本課題の目的は、これらの開発候補化合物が第Ⅰ相及び第Ⅱ相臨床試験を経て第Ⅲ相臨床試験でのプライマリーエンドポイントを達成することである。

### 3. 評価結果

研究開発等の進捗状況及び今後の見込みについて評価した結果の概要を以下に示す。

「最も進捗しているテーマの研究開発に研究資源を集中投入することにより、有望な開発候補化合物の取得を達成しており、また、事業性について大きな懸念事項はなく、今後その有用性が期待される。」

以上、研究開発実施計画書で設定されたマイルストーンの達成目標をクリアする結果を確認したことから、本課題の継続を可と評価した。

以上